



働きがい向上のための取組例

【効果的なマネジメント(マネジメント機能の強化)】

組織がマネジメント担当者のマネジメント機能強化のために行う取組例です。

マネジメント機能の強化の区分	実施の内容	具体的な取組例
 有効なリーダーシップ	リーダーシップの育成	<ul style="list-style-type: none">マネジメント担当者自身の特性やメンバーの状況に応じたリーダーシップのスタイル・手法や発揮すべき場面を理解・体得させる
 適切なコミュニケーション	情報収集のスキル強化	<ul style="list-style-type: none">マネジメント担当者に、チームの目標達成やメンバーの成長のために必要な情報を聞く(聴く)力、聞き出す力、言語以外からの行動や状態から取得する力を身に付けさせる
	組織管理のためのコミュニケーションスキル強化	<ul style="list-style-type: none">組織業績の達成に向けた数値管理や業務プロセス管理のノウハウを共有するとともに、メンバーの貢献を促すコミュニケーションスキルを習得させる業務負荷管理のために、労働法令に関する基礎知識を理解したうえで、労働時間管理、業務の量や難易度、メンバーの成長やキャリアアップの観点から、業務配分の考え方や知識・ノウハウを身に付けさせる人間関係の円滑化のために、メンバーの性格や特性を把握し、それに合わせたコミュニケーションスキルやトラブルへの対処法を含めたチームマネジメントの手法を習得させる
	人材育成に向けた個人目標・キャリア形成支援機能の強化	<ul style="list-style-type: none">メンバーの成長・育成に向けて、社内のキャリアパス設計等の情報を共有し、キャリア開発の知識を習得させる
	人事評価制度の適切な運用の準備	<ul style="list-style-type: none">人事評価の実施(評価の視点や採点基準、評価の考慮要素、面談などのフィードバック)について評価者マニュアルを作成し、共有する人事評価の評価者訓練を実施し、評価を行うための能力を育成する